

建交労建設茨城

建交労 建設茨城支部
〒311-3121 茨城町谷田部 295
TEL029-292-3931 FAX292-2592

高すぎる国民健康保険を 建設国保のご検討を

保険料は所得、資産に関係なく一律です(1か月)

	19歳以下	20~24歳	25~29歳	30~39歳	40~49歳	50歳以上
本人	12,500	15,500	17,500	19,000	20,000	21,000
家族1人	17,900	20,900	22,900	24,400	25,400	26,400
家族2人	23,300	26,300	28,300	29,800	30,800	31,800
家族3人	28,700	31,700	33,700	35,200	36,200	37,200
家族4人	34,100	37,100	39,100	40,600	41,600	42,600
家族5人	39,500	42,500	44,500	46,000	47,000	48,000
家族6人	44,900	47,900	49,900	51,400	52,400	53,400

介護保険料(40歳以上の人のみ)は2400円(1か月)

自治体国保に加入している人の場合、新年度(平成二十七年)の国民健康保険料(税)の通知が、来月(七月)月上旬にかけて送付されてきます。少子高齢化や医療費高額化によって、多くの自治体で保険料の引き上げが続いています。建設国保は所得や資産に関係なく、年齢と

押さえ処分を受けた組合員も。国保は前年の所得や資産、人数などによって毎年改定されます。新年度の通知を見て高いと思った人は、一度組合の取り扱う「建設国保」と比較してください(左の表)。建設国保は所得や資産に関係なく、年齢と

介護保険料の比較も



さらに、四〇歳以上の人が加入が義務づけられている介護保険料が一律二千四百円と低額に設定されています。今年三月公表された六五歳以上の介護保険料(十二年~十四年)の全国平均は四九七二円、〇九年~一一年度と比較し十九%増になっています。今後高齢者の増加とともにさらに高額になることが予想されており、この点も含め検討することが重要です。

医療機関にかかる場合は、自治体国保と同じ三割負担ですが、傷病手当金や人間ドック補助などがついています。さらに、四〇歳以上の人が加入が義務づけられている介護保険料が一律二千四百円と低額に設定されています。

家族数によって保険料が一律に定められている健康保険です。医療機関にかかる場合は、自治体国保と同じ三割負担ですが、傷病手当金や人間ドック補助などがついています。

建設職人の組合加入 特別労災保険加入を

建設職人、ダンプ労働者はケガと弁当は自分持ちとされ、不当な扱いをされます。そこで法律上認められたのが一人親方の「特別労災保険」です。

この保険は仕事上のすべてのケガに適用されます。ケガが治るまで全額治療費は無料です。仕事が出来なかった場合は入院、通院に区別なく証明があれば休業補償が受けられます。

ケガの後遺障害には、傷害一時金や傷害年金が支給され、万一の場合遺族に遺族年金が支給されます。

この機会にぜひ加入を呼びかけます。

2016年度 労災保険料と給付内容

コース	建設年間保険料	休業補償1か月	障害が残ったとき	障害補償一時金11級	遺族補償年金/前払一時金(4人)
1	36,000円	120,000円 1日4,000円	障害の程度や保険料に応じて一時金・年金が支給されます。(例)片足切断で184万円の年金が一生支給。	115.0万円	122.5万円 前払:500万円
2	56,400円	192,000円 1日6,400円		178.4万円	196万円 前払:800万円
3	70,800円	240,000円 1日8,000円		223.0万円	245万円 前払:1,000万円
4	84,000円	288,000円 1日9,600円		267.6万円	294万円 前払:1,200万円
5	98,400円	336,000円 1日11,200円		312.2万円	343万円 前払:1,400万円
6	111,600円	384,000円 1日12,800円		356.8万円	392万円 前払:16,000万円